

進路だより

平成30年10月23日(火)発行

推薦入試を希望するにあたって

明日(10月24日)より、「推薦依頼書」の請求を開始します。推薦入試を希望する生徒の皆さんは、以下の内容(進路説明会資料より抜粋)をよく読み依頼するようにしてください。

推薦入試の基本的な考え方

推薦入学制度があるからといって、誰もがこの制度を受けられるというものではありません。その学校で学びたいという「強い意思や興味・関心」があり、かつ「日常生活や学習面でも努力」し、「入学後も生徒会や部活動など頑張っていける」等の条件を満たし、中学校長の推薦を受けて、はじめて出願資格を得るものです。学科試験がないからという単純な理由からではなく、高校卒業後の将来までも考えた上で、担任の先生に申し出てください。

また、推薦というからには学習面・生活面でより一層努力が要求されます。万一生活行動面で問題を起こした場合は、推薦資格や入学内定が取り消されることがあります。そればかりか、推薦した中学校の下級生にまで迷惑をかけることにもつながります。したがって、誰の目からみても推薦されるにふさわしい生徒であることが強く求められます。

本校における推薦基準

① 本校の推薦入試についての基本姿勢(推薦するにふさわしい生徒像)

- イ 中学校生活の全般について、常に目標をもち前向きな姿勢であり、本校生徒として模範的な態度で生活することができている生徒。
- ロ 受験校を第一志望とし、その志望の理由が明確であり、進学後も目標をしっかりともち、かつ十分に実力を発揮する可能性が高いと校内推薦委員会が判断し、学校長が人物的に学校推薦できると判断した生徒。

※函館ラ・サールの推薦希望については、第一志望でなくてもよいものとする(高校の意向)。

② 公立高等学校について

- イ 本校の推薦入試についての基本姿勢を満たし、かつ一般受検をしても十分合格する可能性をもちつつ、推薦入学の希望をもつ生徒。
- ロ 公立高等学校より出された「推薦の要件(志望してほしい生徒像)」を満たしている生徒。

③ 私立高等学校について

- イ 本校の推薦入試についての基本姿勢を満たし、私立高等学校より提示されている推薦入試の合格基準を満たしている生徒。
- ロ 学校外の活動での実績については、学校長推薦はできない。

(例) 本校の部活動にない種目のスポーツ、クラブチームでの活動 など

本校の推薦者決定までの流れ

- 1 **推薦依頼書の請求**⇒10月24日(火)から11月3日(土)17時まで本人から担任の先生に申し出ます
- 2 **推薦依頼書の配付**⇒本人からの申し出を受けて担任から保護者に確認の電話をします
確認が取れ次第推薦依頼書を本人に配付します
- 3 **推薦依頼書の提出**⇒11月6日(火)の朝の会終了後までに本人から「推薦依頼書」を提出します
- 4 **推薦委員会の審査**⇒学校長・副校長面接を踏まえ、校内推薦委員会で判断し、11月28日(水)までに結果を本人と保護者にお伝えします